

旭木の駅プロジェクト

実行委員長 高山治朗



木の駅プロジェクトが考えられた背景

1. 木材輸入完全自由化(東京オリンピック1964年)

木材価格の下落による造林作業意欲減退。

昭和55年をピークに現在3分の1以下の価格。

2. ガス普及による燃料革命

木炭の需要が激減

里山風景がどんどんなくなっていく

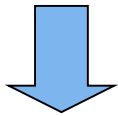
図IV-4 全国平均山元立木価格の推移



資料：一般財団法人日本不動産研究所「山林業地及び山元立木価格調査」

結果

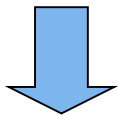
森林の荒廃



2000年9月 東海豪雨による大災害 矢作川上流数百か所で土砂崩れ
ダムに60年分の材が集積。

2005年4月 豊田市広域合併

矢作川流域の森林を調査する「森の健康診断」を10年間実施。



急がれる除伐、間伐作業



東海豪雨で矢作ダムを埋め尽くした流木。同様の被害を防ぐため、豊田市は基金で付近の民有林を取得する（2000年9月撮影、市矢作川研究所提供）

社会実験「旭木の駅プロジェクト」開始

【第1回】

2011年2月～3月 社会実験として実施。

「矢森協」丹羽氏、豊田市旭支所支所長、森林組合参事との話し合い。

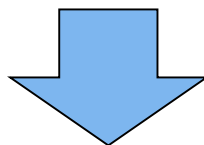
→ NPO主催—間伐材と地域通貨を交換するプロジェクト—として、旭木の駅プロジェクト開始

なぜ、この旭で？

- ① 面積、森林率、商店数など条件的に適度
- ② 豊田市合併以降の旧旭地域住民のアイデンティティが問われている
- ③ 人口の減少と経済的基盤のもろさ

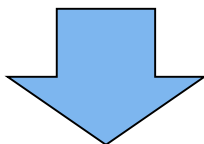
第1回 結果

- ・ 出材 90t (目標50t) :出荷期間1ヶ月
- ・ 出荷者 24人
- ・ 商店 19店舗
- ・ モリ券 400枚発行



アンケート結果から、

「地域のことは地域で なんとか やっていきまいる！」
と、地域住民(特に老人パワー)の意欲が炸裂。



—実行委員会結成—

山主、商店主、森林ボランティア、研究者、NPO

旭木の駅プロジェクト 木材出荷マニュアル

① 全体の流れ



② 木材の出荷規格



できればお願いします!

- ※ 出荷先のチップ工場には長さ210cmが最も運搬しやすいそうです
- ※ 出荷先の薪づくりには長さが45cmと30cmの倍数だとムダがなくて助かります!
 (つまり、45cm、60cm、90cm、120cm、135cm、150cm、180cm、210cm)

③ 材の測り方



④ 土場の利用



⑤ 手続き

出荷伝票に記入し

0月0日0前	
長さ	—
末口	—
本数	—

あさひ観光案内所へ持っていき

モリ券がもらえます

モリ券を使って

商店で買い物ができます

【あさひ木の駅の概要】

○出荷者

- ・実行委員会に出荷登録
- ・旭地域内の山に限る 志材は除く
- ・末口5cm以上、長さ45～210cm
- ・1tにつき6000円分のモリ券を発行

○商店

- ・実行委員会に登録した店
- ・旭地域内で実行委員会で承認した店に限る

○モリ券（地域通貨券）

- ・登録商店のみで利用可
- ・利用期間のみ有効（未使用は木の駅への寄付金となる）
- ・1モリ1000円、半モリ500円
- ・おつりなしで、追い銭可



第2回、第3回 旭木の駅プロジェクト 実施

第2回 : 2011年11月～12月

第3回 : 2012年2月～3月

初の実行委員会での運営

第2回 結果

出材	92t
出荷者	23人
商店	29店舗
モリ券	460枚発行

新規10人
出材量No.1～3が新規

第3回 結果

216t
32人
32店舗
725枚発行

区民館周辺の材出荷
森づくり団地化利用出材
ユニック等の機械の利用

- ・持続可能な運営のための事務局体制の構築、資金計画
- ・事務手数料の導入
- ・出荷しやすい時期の選択 → 出荷期間を11月～3月の4ヶ月に

第4回 旭木の駅プロジェクト 実施

出荷期間 : 2012年11月～2013年3月
モリ券期間: 2012年11月～2013年5月

豊田市役所旭支所が実行委員会に参加
資金不足 → 実行委員会内で調達
積極的な寄付金の呼びかけ
懇親会残金の繰り入れ

第4回 結果

出材	350t
出荷者	53人
商店	34店舗
モリ券	1913枚発行



【販路】

- ・チップ材のだぶつき、逆ザヤ分の解消が必要→新たな販路の開拓の必要性

【モリ券】

- ・利用しやすいように改良が必要

①追い銭方式、②ガソリン券廃止、③半モリ券導入、④商店カタログの作成

【事務局】

- ・土場利用会を設置 土場の自主的管理へ
- ・モリ券の一括印刷
- ・資金繰り対策 : 負担金前払い

第5回 旭木の駅プロジェクト 実施

出荷期間 : 2013年11月～2014年3月

モリ券期間: 2013年11月～2014年5月

全国から多数の視察の受け入れ

第5回 結果

出材	316t
出荷者	58人
商店	35店舗
モリ券	1861.5枚発行



【販路】

・新たな販路へ向けた体制構築 → あさひ薪づくり研究会発足へ

【出材】

- ・出材距離が長くなることから、出材が先細ることへの懸念
- ・不揃いな材、短材がチップ材として出荷しづらくなる
- 半農半林隊との協力、出材講習会、目立て講習会の実施へ
- 積載方法の講習、長い材にできるだけそろえるようお願い
- 出材マニュアルの図案化

【事務局】

・視察費により事務費をカバー、資金繰り用の資金づくりもできる

第6回 旭木の駅プロジェクト 実施

出荷期間 : 2014年11月～2015年3月

モリ券期間: 2014年11月～2015年5月

全国から多数の視察の受け入れ(継続)
あさひ薪づくり研究会にて薪販売スタート
積極的な薪割体験でのイベント参加



第6回 結果

出材	392t
出荷者	63人
商店	35店舗
モリ券	2155枚発行 諸々で3800枚



【販路】

- ・あさひ薪づくり研究会による針葉樹の薪販売の可能性を確認した

【出材】

- ・出材に慣れて森づくり団地からの出荷が多くなってきているとわかる
- ・薪づくり労力の省力化への協力要請があった

【プロモーション】

- ・認知度UP作戦 → 薪割体験、まちとの交流に積極的に参加
- ・子どもたちへの認知UPを → こども木の駅、モリ券デザインの募集

第7回 旭木の駅プロジェクト 実施

出荷期間 : 2015年11月～2016年3月

モリ券期間: 2015年11月～2016年5月

短材出荷による2割アップ買い取り開始

小学生によるモリ券デザイン

視察の受け入れの縮小

モリ券商店カタログの新改良



第7回 結果

出材	長材:362t 短材:123t 合計485t
出荷者	69人
商店	37店舗
モリ券	2666.5枚発行 諸々で4236.5枚

【販路】

- ・あさひ薪づくり研究会による針葉樹の薪販売順調に推移

【出材】

- ・森林ボランティアと協働した出材が定着と、短材出荷への積極的参加
→ 出材量UP

【プロモーション】

- ・こども木の駅の実施増加、次年度への学校とのかかわりが強くなる

第8回 旭木の駅プロジェクト 実施

出荷期間 : 2016年11月～2017年3月

モリ券期間: 2016年11月～2017年5月

換算率の見直し

共同志材作業 & 懇親会

林育活動の地元小中学校への広がり

薪づくりチームの社会実験



第8回 結果

出材	長材:391t 短材:99t 合計490t
出荷者	69人
商店	40店舗
モリ券	2522枚発行 諸々で4065.5枚

【販路】

- ・あさひ薪づくり研究会による薪販売順調に推移 → 「あさひ薪研」創業へ
- ・用材販売への挑戦へ社会実験を検討しはじめる

【出荷者の仲間づくり】

- ・共同志材作業によって、普段いっしょに作業をしない山主が出会い作業することで、仲間づくりがすすむ

【プロモーション】

- ・旭地域内の小中学校への林育サポート活動の実施が定着化しつつある
- ・のぼり旗の寄付を募り新調

第9回 結果

出材	長材:205t 短材:57t DIY材:11t 合計273t
出荷者	60人
商店	39店舗
モリ券	1595.5枚発行(諸々合わせて合計で2641.5枚)

■出しやすい場所の木がなくなったり、大口の出荷者が亡くられたり、様々な要因が関係し、出荷大幅減。次回第10回を節目に、今後の新たな展開を模索。

【販路】

- ・豊田森林組合経由で、愛知県認証材として出荷(t単価3000円→4500円:税抜)
- ・DIY材(用材)の販売の挑戦

【出荷者の仲間づくり】

- ・共同志材作業によって、普段いっしょに作業をしない山主が出会い作業することで、仲間づくりがすすむ

【プロモーション】

- ・旭地域内の小中学校への林育サポート活動の実施が定着化。こども園へも。

あさひ薪づくり研究会 薪販売

H29年5月20日 あさひ薪研 創業へ

長野県の薪ストーブ販売会社 株式会社DLDと連携して、
針葉樹を中心に45cmと30cmの長さの薪を軽トラ1車(1.2
m³)ずつ宅配。

薪割りも宅配も出来高で仕事をシェアしながら行う。

【2014年度実績】

宅配21軒、引取6軒、65m³ 3,240束 出荷
末端価格 約1,010,000円

【2015年度実績】

宅配32軒、引取7軒、96m³ 4,800束 出荷
末端価格 約1,450,000円

【2016年度実績】

宅配41軒、引取10軒、105.5m³ 5,775束 出荷
末端価格 約2,120,000円



考察 心地よさの循環は継続するための基礎エネルギー

- 山林保全活動の必要性はわかるが、考えだけでは動かない
- 経済的要素を取り入れる「軽トラとチェーンソーで晩酌を」を合言葉に間伐が小遣いにかわる
- 1tあたり6000円が程よい刺激的な価格
- 間伐からモリ券交換、流通の仕組みが簡単で受け入れられやすい
- チップ会社が1t3000円でモリ券6000円を山主に払うため、3000円が不足する仕組み
- 実行委員メンバーの多様性
 - 山主 と 山を知らない人
 - 地元の人 と Iターン、Uターン
 - 住民 と 行政
 - 百姓 と 研究者
- 行政主導でなく自治的に意思決定をする

◎計画内容の基本的な考え方

5か年計画は、地域と行政（支所）の役割分担の中で旭地区として『実施すべきこと・できること』をまとめた計画です。

第2期5か年計画【2016～2020】（平成28～32年度）では、前期となる第1期5か年計画【2011～2015】（平成23～27年度）の取組内容を大幅に変更するのではなく、これまでの取組効果や地域の状況を踏まえた上で、取組内容の強化や一部見直しを行い継承しました。



今後のまちづくりは、一石二鳥以上の効果が生み出されるような取組を進めます。



今後のまちづくりの展開イメージ



◎計画内容の強化したポイント

第2期5か年計画【2016～2020】は、『担い手の増加』『地力（地域資源）の発揮』の3つの関連する分野の取組を強化しました。

今後の旭地区のまちづくりは、取組を計画の柱とすることで、地しつづ地域力を結集し、既にあってを生かしてまちづくりを進め

目標
将来像
3

誰もが訪れたいくなる美しい山里 旭

森林や農地に人の手がしっかりと入っている。農林業に関わりを持つ暮らしに豊かさを実感できる。誰もが訪れたいと感じるまちを目指します。



地域資源を活用した産業の育成／既存の制度のほか、地域資源を活用して地域産業として育てていく取組を進めます。

産 業 ・ 観 光	①地元の素材や伝統的な食文化を活用した特産品開発と流通促進	◎	△
	②チャレンジショップによる産業の活性化	◎	△
	③優れた人材の知識共有による後継者育成	◎	△
観 光	観光拠点の整備と情報発信 / 観光資源や活動団体が行う体験事業等と連携して滞在時間の増加を図る取組を進めます。		
	①あさひ観光案内所を拠点とした観光関連情報の集約と情報発信	◎	△
	②里山景観や河川、温泉、農林業体験を効果的に活用した観光振興	◎	△
	③旭高原元気村を活用した地域経済の活性化	◎	◎
農 地 ・ 森 林	営農体制の整備と獣害対策 / 既存の制度や仕組みを利用して取組を進めます。		
	①集落営農の取組と担い手の育成による営農基盤の強化	◎	△
	②農地バンク制度など遊休農地の利活用	◎	△
	③鳥獣の防除、捕獲、農地復旧が一体となった獣害対策の拡充	◎	△
森 林	森林再生と森林資源の活用 / 既存の制度や仕組みを利用するほか、活動団体等と連携した効果的な取組を進めます。		
	①森林の団地化による間伐の促進と森林資源の有効活用	◎	△
	②森林保全に取り組む団体や企業との連携強化	◎	△
③林育（木にふれあい学ぶ）の推進	◎	△	



モリ券商店カタログ

加盟商店カタログ

< 2016年版 >

モリ券は「森の保全」と「地域経済」を促進するための地域通貨です。



半モリ = 500円

※おつりは出ません。不足分は現金にてお支払いください。

てます。家電の事なら当店へお電話ください。

軍手、靴下、男女防寒肌着など扱っております。「くまがい整体」は40分3,000円、20分2,000円(初回+500円)でお受け致します。モリ券ご利用下さい。

ます。修理も行います。

(4) 彦平商店

小渡町寺ノ下3 ☎68-2516

酒類・食料品を各種取り扱っており、全ての商品・モリ券にてご利用いただけます。特に鮮魚とフルーツは、おすすめです。気軽にのぞいてください。

(5) 御菓子処 ひだや

小渡町寺ノ下3 ☎68-2543

季節の和菓子をひとつひとつ丁寧に真心こめて作ってます。山仕事の休憩に「ひだやの菓子」でいっぶくを!

(6) さかや

小渡町寺ノ下3-1 ☎68-2562

金物・建材・LPガス・日用雑貨の販売をしています。土工具・農工具をはじめ、よく切れる鎌、長く使える鍋など良品が安く手に入ります。いろいろな種類の商品がありますのでぜひ見に来てください。お茶の友、手土産、祝事に上生菓子。予約の必要の誕生ケーキ、祝餅。ぜひお立ち寄りください。

(7) 糟谷工房

小渡町寺ノ下6 ☎68-2234

特注着ぐるみオーダー制作いたします
杉胴ぶち(4000x45x18)15本/束 :5モリ
杉タル木(4000x45x45)6本/束 :4.5モリ
杉ヌキ板(4000x75x15)10枚/束 :4.5モリ

(8) 森林組合旭支所

小渡町七升蒔 13-13 ☎68-2821

モリ券で林業機械すべて揃います。

(9) 三嶋商会

(10) ドラッグオーウチ

(11) ミズノ写真館

(12) 一新舎

(13) 原田屋

ご清聴ありがとうございました。